

主要鉄道会社の鉄道事業における損益分岐点試算(2018年度)

	営業収益 (億円)	損益分岐点 (億円)	旅客数 (百万人)		損益分岐点 となる旅客数 (百万人)	許容できる 旅客数の 減少率(%)
JR北海道	819	1,654	136		276	－102.1
JR東日本	20,084	16,622	6,549		5,420	17.2
JR東海	14,520	7,939	574		314	45.3
JR西日本	9,515	8,201	1,912		1,648	13.8
JR四国	262	528	45		92	－101.6
JR九州	1,722	1,581	339		311	8.2
JR旅客会社計	46,923	36,525	9,556		8,060	15.7
東武鉄道	1,639	1,227	926		694	25.1
西武鉄道	1,045	769	664		489	26.4
京成電鉄	694	539	293		227	22.3
京王電鉄	862	738	678		581	14.3
小田急電鉄	1,234	960	767		597	22.2
東急	1,564	1,292	1,189		983	17.4
京浜急行電鉄	861	662	483		372	23.1
相模鉄道	335	256	233		178	23.7
名古屋鉄道	949	735	393		305	22.5
近畿日本鉄道	1,563	1,238	578		457	20.8
南海電気鉄道	610	491	240		193	19.6
京阪電気鉄道	558	452	294		238	19.0
阪急電鉄	1,026	744	656		475	27.5
阪神電気鉄道	367	281	245		188	23.5
西日本鉄道	229	196	105		90	14.7
大手私鉄15社計	13,536	10,579	7,745		6,053	21.8

(出所)「平成30年度 鉄道統計年報」国土交通省(2021年3月)を基に筆者作成